

「招かれざる原発だった」1

招かれざる原発 (宮城県女川町、石巻市)の再稼働が迫る中、注目を集める一冊の写真集がある。「原発のまち50年のおこ」。編者で元女川町議の阿部美紀子さん(72)は「今こそ、招かれざる原発だったという歴史を知ってほしい」と話

女川原発の反対運動の歴史を紹介する写真集「原発のまち50年のおこ」

「原発阻止」というた無数の赤旗がひらめく集会の様子、漁船での海上デモ、機動隊とにらみ合う反対派住民…。収録された300枚以上の写真の多くは1970年代、阿部さんが自らコンパクトカメラで撮影したものだが、原発建設予

だ。機動隊が反対派に暴力をふるうのを抑止するためでもあった。

阿部さんは中央大を卒業後、故郷の女川町に戻り、回船問屋を営んでいた父宗悦さん(2012年死去)が主導する闘争に飛び込んだ。「海に生きる人にとって命そのものである海を、守ろうと思っ

定地の土地はほぼ全てが買い上げられた後、反対派は補償金などでほとんど切り崩され、女川漁業協同組合は77年に原発誘致決議案を可決。女川原発1号機は79年に着工された。22年秋に出版された写真集の元になったデータは、偶然の重なりで、東日本大地震を生き延びた。08年、女川町が町の記録保存の一環

として「これも女川の歴史の一つだから」と、阿部さんにこれらの写真の提供を依頼。多くの写真がデータ化されたが、11年の震災で阿部さんの家も町役場も流失し、データが入ったCDも写真の現物も失われた。

しかし、阿部さんが仙台市の知人に渡していたCDのデータが別の人のパソコンに残っていたこと

人間が健康に生きて行く為に177

子どものための安全な食品の選び方 安田節子
私たちの食環境は、輸入品や加工食品が増え続けています。子どもたちは脳神経の発達途上にあり、とくに胎児期や乳幼児期は有害化学物質の影響を受けやすいため、特別の配慮が必要です。ここでは、子どもたちが良く口にできる食べ物で、とくに気を付けていただきたい食品と、選ぶさいのポイントについてお伝えします。

小麦製品 = パン・麺・菓子 (国産小麦や有機小麦使用のもの)
パン、麺類などの小麦製品の多くには、輸入小麦が使用されています。その100%近くから除草剤が検出されています。

米 = 残留するネオニコチノイド系農薬 (学校給食はぜひとも有機米を選んで)
ネオニコチノイド系農薬のうち、米で多く使われているのがジノテフランです。カメムシによって米に黒い斑点ができるのを防ぐため、カメムシの殺虫剤として大量に使用されています。

ハム・ソーセージ/輸入肉 (ホルモン剤や添加物に注意)
ハンバーガーや唐揚げなど、子どもたちは肉が好き。しかし、原料となる家畜の過密飼育、糞尿、食品添加物の使用など生産段階で気になることがあります。

魚 = 水銀の多いマグロに注意 (チリ産サーモンは薬漬け)
子どもたちに人気のマグロやサーモンですが、安全面が気になります。産地や食べる頻度に気をつけたいものです。

フライドポテト (米国産は殺菌剤まみれ)
フライドポテトはファーストフード店やファミリーレスで大人気。スーパーの冷凍ポテトも家庭でよく利用されています。

バナナ (有機栽培を選ぼう)
バナナは離乳食にも使われ、子どもが大好きな果物です。バナナはほとんど輸入に頼り、その8割はフィリピン産。基準を超える農薬が検出され問題になっています。

国産果物・野菜 (ネオニコチノ系農薬は中まで浸透、安心できるものを選ぶ)
野菜は健やかな成長を支えるために欠かせません。しかし、日本は高温多湿で、野菜の出荷規制も厳しいため、世界でも農薬使用料が多い国です。安心な野菜や果物をどう選んだらいいのでしょうか。

農作物に対し、虫食いのない見栄え重視を改め、安全こそ一番の価値とされるべきです。

夏季一時金、基準内賃金の3.5箇月分支払い要求

実質賃金が低下し社員の生活が苦しくなる中で、さらなる物価上昇により可処分所得が低下して家計に大きな負担がのしかかっている現状を打開するためにも一時金の大幅な引き上げを要求。我々社員とその家族にとって夏季及び年末一時金は、低賃金による毎月の赤字を補填する重要な「年間生計費」であり、低賃金構造が続く中で一時金を生活費とする割合が大きくなっているのが実情です。

従って当組合は、2024年夏季一時金の支払いに関する要求を左記に申し入れた。

記

1. 2024年夏季一時金は、支払日における基準内賃金の3.5箇月分とすること。
2. 賃金規程第132条第2項(成績率・増額)の適用に当たっては、所属組合による意図的な査定を行わず、公正・公平に行うと共に、第3項(成績率・減額)の適用は行わないこと。
3. 55歳到達以降の社員に対する支給については、55歳到達時の基準内賃金に支給月数を乗じたものとする。
4. 支払日は7月3日とすること。



食料・農業・農村基本法 食料は輸入依存に農業再生の展望なし

食料問題で国民の最大の感心は、現在38%で年々下落を続けてきた最低食料自給率をどのように引き上げていくかにあります。しかし、法改正の方向性を定めた検証部門の「最終とりまとめ」では、私たちの食料の確保と生存を他国に任せるものでした。地球温暖化による異常気象で、世界各地の食料生産が困難に直面しているなかで、食料自給率の引上げは不可欠です。今回の法案審議では、「食料自給率の引上げの具体的手立てが明らかにされる必要があります。」

さらに、改正案では、「安定的な輸入の確保」と輸入食料に依存する方向性を明確にするとともに、不足の事態に直面したときは、戦前に直面した時は、戦時立法のように罰則付きで作物増産を命ずる法案も。いま、農業者が高齢化し、後継者もない状態を迎えているなかで、食料自給率を引き上げるためにも、自給的農家をきちんと農業政策に位置づけるべきです。

自民裏金政治にNO 最賃全国1500円

格差と貧困の拡大阻止し、年金・生活保護の引き上げを目標として第95回メーデー岩手県中央集会

物価上昇を上回る大幅賃上げをと、岩手労連は第95回メーデー岩手県中央集会を岩手公園で600名の参加で行われまし



祉の充実、病院・保健所の統廃合許すな年金・生活保護の引き上げ、マイナンバーカード強制化反対、紙の保険証廃止するな、消費税減税実現 インボイス制度廃止と、不公平税制の是正を、家族農業を守り、食料自給率向上、日本の食



古沿岸部の埋め立ての是非を問う県民投票があり、反対が7割を超えた。現職の玉城デニー知事も22年、辺野古移設反対の立場で再選した。だが「民意」に反し、辺野古で新基地建設が強行されている。前泊教授はこうし

井上 駿

働く者の団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそうと！スローガンのもと、中野るり子議長は「全国単独最下位の最低賃金のいわてで最低賃金の引上げ、全国一律1500円を目標し、法律で認めているスト権を力に団結しよう」と挨拶。達増拓也知事からのメッセージ、横沢

参加された方々のプラカード、横断幕には、自民裏金政治にNO・団結で賃上げ、時短の実現！、最賃全国1500円、最賃上げろ！、医療・介護・保育など、福

「閣議決定で憲法を軽視」 連発は危険」と話し

「捨て石」にされた沖縄戦で多数が犠牲となった沖縄。戦後は「銃剣とブルドーザー」で収奪された土地が米軍基地になり、国土のわずか0.6%の沖縄に米軍専用施設の7割が集中する。2019年に辺野

「平和憲法をどう守り抜くのか。ひとつは戦争になればならずすべは何もない。投票ができる今のうちにはちゃんと政治家を選ぼう」と呼ぶ。政府は5年間の防衛予算を従来の1.5倍となる43兆円に増

「この国の危険なところは、軍事力の強化や敵基地攻撃能力の保有方針などが、十分な国会審議もなく、憲法を超えたところの閣議で決められていることだ」と批判。

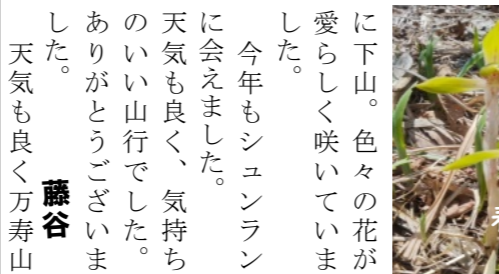


今年も花の万寿山に行って来ました。

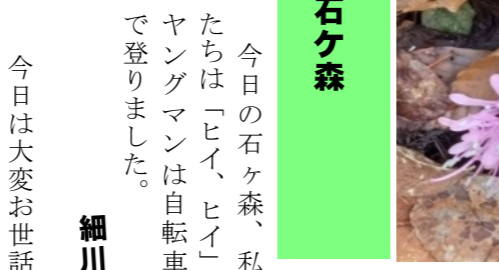
4月10日、花巻山の万寿山は天気恵めぐまれ多くの登山者がいました。



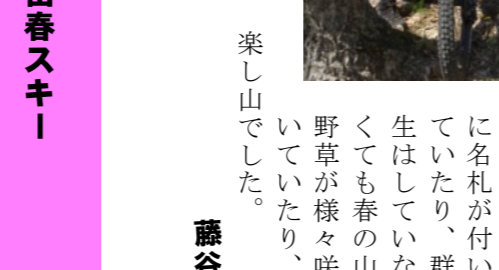
私たちは、初めて金矢コースから登りましたが、温泉からの登山口を探すのに時間がかかりました。金矢コースは登りやすくスイスイと頂上にいけました。佐藤さんは、金矢温泉デポした車を取りに行



今年もシュンランに会えました。天気も良く、気持ちのいい山行でした。ありがとうございます。天気も良く万寿山



4月20日。石ヶ森に行きたいねと5人が集まり、澄みきった空気に青空と登山日和心地よい汗をかきました。



4月10日、登山メンバーは、「皆早や花見」(みんなはやはなみ)と恒例の万寿山へ。台温泉に向かう下山ルートには「派手な花」(はなはな)ではな

ばつなつばき)や「気さくな草木」(きさくなくさき)とも出会えた。この日の夜。山

「なつとうつな、逆さま」(まさかさま)からも読めます。島村佳一さんの著書を参考に「家内の田舎」

「かないのいなか)でのつばやき。皆さんからの「何かいかな」(なにかいかな)の苦言は覚悟の上。細川忠雄

今日は大変お世話になりました、年には勝てない登山でしたが、皆さまと楽しい1日を過ごしました。ありがとうございます。これからは一緒にできる事を楽しみにしております。

4月9日 自民党のテレビ報道・頭に来て、腹立たしく、見たくないので気仙沼2人で快晴の秋駒に。潤は膝痛我慢で

男女岳頂上でした。頂上直下斜面はなかなか快適。360度のパノラマ素敵でした。齋藤、日出

つばやき 半妄想回文

「奇抜な椿」(き) (いがいやいがい)、「納豆とツナ」

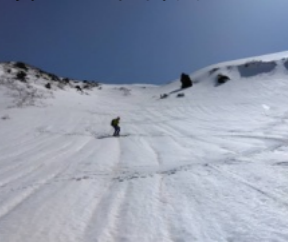
行を思い浮かべながら晩酌。残り物の「今朝の鮭」(けさのさけ)、「納豆とツナ」

(よいたいよ)と、酒を飲めない妻が隣でぼつり。以上、「内

は逆さ文字。「真



頂上直下斜面



秋駒男女岳春スキー

4月9日 自民党のテレビ報道・頭に来て、腹立たしく、見たくないので気仙沼2人で快晴の秋駒に。潤は膝痛我慢で

藤谷

妙子